



鴉の声

冬の訪れが早い様に思いますが、12月に入って寒さが厳しいと感じる日が続きます。(年々の年のせいかとも思っています) 長期予報を見ても、本年は十数年ぶりに黒潮の大蛇行が観測されているとのこと、過去に、繰り返された同様の気象状況の時、全国的に大雪に見舞われるとの事です。

黒潮の大蛇行は太平洋沿岸で発生する訳ですから、特に、関東地方、都心やこの地域でも例外ではなく、大雪が予想されるとのことです。今年は特に注意をしながら過ごして参りたいと考えております。「車の冬装備」だけではなく、着るものや「心の冬装備」も必要なのかも知れません。

さて、本会も師走を迎え、各拠点もこの語源の江戸時代の様に、掛取に走り回っている訳ではありませんが、拠点によって

は冬休みの子供たちを迎え入れる準備で大忙しでありましょうし、「いくりん」も地域の信頼を頂き順調に推移しております。提携企業も増え今後は、受入の方も力を必要とするかも知れなくともあります。「こころん」や「ゆるすぽーと」も、年末を控え、年越しの準備や支援に準備の万端をしなければなりません。その他の拠点も、一年を無事に終えることの準備に余念がありません。

高年齢関係も、年末・年始はどこのご家族もお忙しいので、私どものご支援の量も増えることが予想されます。お預かりをしている、入所や在宅の方々に、不自由な思いをさせることなく、本会としても精一杯の努力をさせて頂きます。それでも行き届かない点も多々あると思いますので、気が付いたところがあれば、遠慮なく申し出て頂ければ幸いです。

限られた資源の中で、ご利用者様にご満足頂けるサービスを

提供させて頂いている中で、いろいろと足りない部分もあり活動に制約があると思っておりますが、ノーベル平和賞を受賞した、ユーゴスラビア出身の修道女、「マザー・テレサ」の言葉に、「富の中から分かち合うのではなく、ないものを分かち合うのです。」があります。

高齢・障がい・生活困窮者等々、携わる仕事は異なっても、職員同士、お互い様ということで、支え合って頑張って参りますので、年末を迎え、大変お忙しいところではありますが、引き続きのお力添えをよろしくお願い申し上げます。

関係各位の皆様方が良いお年を迎えられるよう衷心よりご祈念申し上げます。

(総合施設長 齊藤 操)

ときがね な ひととき

※法人内の事業所の日々の様子をお知らせします。

鴉嶺の家（高齢者・障害者）

街路樹がクリスマスのイルミネーションで綺麗に飾られていますね。クリスマスは子どもも大人も大好きなイベントの一つではないでしょうか？

サンピアにある大きなクリスマスツリーを観に出掛けたり、11月の後半からサンタの衣装を着て来家する利用者さんがいたり、早めのクリスマス気分を味わっています。忘れてはいけないのが、鴉嶺の家の玄関先にも手作りのクリスマスツリーが置いてあります。合間を見なが

ら成人の利用者さんが作って下さいました。近くにお寄りの際は見にいらして下さい。

さて、今回は地域住民にスポットを当てたお話です。小規模多機能型居宅介護事業所になって2年、散歩がてらにお茶を飲みに来られる方や、日中の居場所として遊び来られる方、利用者さんやスタッフにマジックやギターの演奏を披露して下さる方もいます。少しずつではありますが、地域住民の寄り合い所になってきているのだと感じています。その一方で、制度に上手くつながらず、居場所のない方がいるという話もよく耳にします。地域密着型の事業所として独居の方や居場所のない方に何かできることはないか考えた結果、鴉嶺サロン（仮）を再開することにしました。日時や場所、内容などはまだ未定ですが、ちば舎通信などを使って皆さまにお知らせしたいと思えます。来年も地域に密着した事業所として頑張ります。

鴉嶺の家（児童）

もうすぐ師走・・・体感が早過ぎて怖いです。さて、今月も嬉しいニュースです。小さくてプニプニの、新しいお友達が出来ました！元気一杯の兄妹です。皆さん宜しくお願いします。

11月は、特別支援学校のお祭りや防災訓練等、盛り沢山の1カ月でした。電車で外出やおやつ作りなど色々ありましたが、今回は普段の様子を中心に伝えたいと思います。

最近T君の事が大好きなK君。T君がやって来ると、さつと近寄って手を取ったり顔を覗き込んでいます。顔が可愛いかな？人との距離感を学ぶ丁寧な機会。適度な距離感を練習しています。T君は、いつも笑顔で穏やかな男の子。電車の中で、両隣の大人を見上げニコリ。おじさん達も笑みを返さずにいられます。ここ数ヶ月、よく喋るようになったR君。先

日急に「ママおっぱい大きいよ。○○さんは？」と。「普通だよ」と返すと「小さいの？」と言われ、慌てて「いやいや大きくなっただけだよ」とむきになって返事をしたものです。ごっこ遊びが好きで数字を覚えてきたAちゃん達。自分達がプラバンで作った硬貨を、失くさないよう大事にしてお店屋さんをしています。最近、お姉さんになってきたYちゃん。人に注意する姿がスタッフとダブります。人のふり見て・・・です。勉強になります！自己主張もできるようになってきて、成長が嬉しいです。子どもはどんどん主張すべしです。

子ども達の変化に気付くと、不思議でビックリで笑っています。これからも、笑顔でいっぱい場所に行きたいと思っています。

ぼけっと

日に日に寒さが増し、暖房器具が活躍する季節になりました。クリスマスや冬休み、楽しい行事が待っているので、体調管理には十分気を付けていきましょう。天候の良い日は、外に出て体をたくさん動かして、体力もつけ冬を乗りきりましょう。

さて、今月は大綱や東金の支援学校で行われた秋桜祭や、やまも祭に出かけたり、東金市の災害訓練にも参加させて頂きました。それぞれの学祭では、いつも遊んでいる友達の頑張っている姿を見てお互い照れくさそうだったり、作業班のコーナーでは、スタッフ共々作品や作物の出来ばえに感動しました。また、毎年工夫を凝らした遊びのコーナーもあり、心も体もたくさん動かす事が出来ました。また、防災訓練では自衛隊と合同という事もあり、災害時

に活躍する機材をたくさん積んだ大きな車や、救命ボートにも乗せて頂きました。炊き出しや救命、非常食などのブースもあり色々な体験をさせて頂きました。東金の支援学校のブースもあり「あたりまえ防災」というDVDを頂き、時折みんなで見るとは踊り、ふち避難訓練をさせてもらっています。実際の訓練時にも大いに役立ち、日々楽しみながら続ける事の大切さや、色々な事を想定し備える事の大切さを再認識させて頂きました。



サポートセンタースピリッツ

近頃、めっきり日が短くなって支援で出かける時には真っ暗ということが多くなりました。暗い夜道の支援では街灯を頼りに支援を行っていますが、それでも路肩などが分からなくなったり、滑り易い路面を歩いてしまふ事が多々あります。縁石などで歩道と車道を区切って分かりますが、それは全体のごく一部でしかありません。夜の道はどうしても危ない場面に遭遇することが多くなります。例えば、車はもちろんですが、自転車や歩行者などが見えにくくヒヤッとすることが多くあります。事故などを起きないようにするためにも縁石や街灯などで足元を照らし反射テープや襷などで事故が起きないようにできればと思います。

もう一つ気を付けているのが路面の凍結です。冬は朝晩と冷

え込みが厳しくなる為、朝の支援などでは路面が凍っている事があります。こういう時は路面が大変滑り易くなる為、支援の際にはとても気を使います。日陰などでなかなか太陽の光が届かない場所は避けて支援していますが、それでも路面が凍っているところを歩く事があり、そういう時は、できる限りいつもより利用者の側を意識して歩いています。冬は日も短く路面が凍ることもあるので、皆さんも周囲の状況にお気を付けてお出かけ下さい。



街かど福祉相談室ると

早いもので今年1年が終わろうとしています。毎日多くのニュースが報道され、新しい出来事が蓄積していくと、今年初めに何が起こったかなど、思い出すのに一苦労です。人の記憶とは曖昧なもので、何かあったことは憶えているけど、いつだったか、詳細はどうであったかと聞かれると、はつきりと答えられないことが多々あります。そんな時、記録が残っているととても役立ちます。るるとでもケース記録を記入していきます。タイムリーに記録が出来れば問題ないのですが、いつも出来るとは限りません。大きな出来事は比較的印象に残っていますが、小さな出来事は忘れがちですし、大きな出来事でも詳細は日に日に薄れていくものです。どんな出来事でも早いうちに、記録に留めておくことが大切なのだと思います。現代はパ



ソコンや携帯電話などの普及で『手で書く』という機会が減っています。パソコンの方が読みやすい文字を書けるのかもしれませんが、書くのが手間、苦手という人もいるでしょう。自分に限るかもしれませんが、自分で書いた文字を見て、この時は急いでいたなとか、その時の状況も思い出せるのは手書きならではのことなのかなと思います。

ハンドワーク（生活介護）

寒さ増す今日この頃…お鍋あつっ〜いお料理が恋しい季節になりましたね。しかし！寒さなんて関係なし！元気いっぱいみなさんです。

先日、ハンドワーク製品を置かせて頂いている大里綜合管理でイベントがありました。祝日で就労さんがお休みだった事もあって、今回はみなさんで販売を行う事になりました。イベントは土日開催する事が多いので、生活介護で参加するのは年に数回です。イベントは大里の中庭で行われる予定でしたが、この日は残念ながら朝から雨…室内での実施に変更になりました。各ブースに手作りの様々なかわいい商品が並び、また定期的にクリスマスの小物もたくさん並んでいました。そんな中で販売初参加のスタッフの心もウキウキでした^^ハンドワークのブースでは、ソーイングボックス、手作り小物、シフォンケーキなどが並んでいます。いつもは就労のAさん、店頭に立ち店番をしてくれます。Bさんはハンドワークのブースを通りすぎ、隣のブースへ。光る小さなツリーを手元を集め「かわいい、きれいね」と。お店の方も「いわよ」と言ってくださったので、しばらくツリーを見させて頂きました。

雨降りでしたが、お客さんの入りもまずまずで、みなさんが作ったソーイングボックスの売れ行きも上々でした^(^^*)。また、少し前からスタッフ間で話題になっていたのですが、他の店頭を観察し、店頭商品の並べ方、飾り方、ラッピングなど、勉強させて頂いた1日になりました。

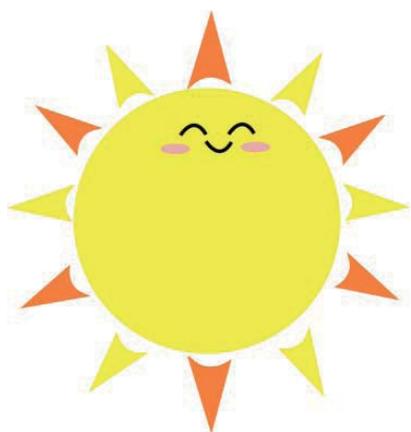
ハンドワーク（就労継続支援B型）

吹く風冷たく寒さも深まりつつある12月、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

就労では、風邪等の体調不良を訴える方も少なく、先月に引き続き、「イベントの秋!!」と、販売に走り回る1か月でした^(^^)商品のお金を稼^(^^)ぐことは勿論ですが、あわせて日頃の成果を披露・発表したり、多くの方とつながるチャンスに恵まれたひとときでした。

特に、学園祭等のイベント販売では、それぞれのご友人・知人の方から声をかけて頂き、「○○さん元気〜?」「久しぶり!!」などなど、中には以前購入したものが気にいったと「また買いに来ちゃった」と、1年の期間もなんのその、嬉しい再会を果たした方もいらっしやいました。販売中は先生方からも多く声をかけて頂き、「○○さん覚えてる?この中で作ったの

どれかな?教えて〜」と声をかけられ、おすすすめを伝える方。また、「絶対買いに行くから待っててね〜!!」と声をかけられ、モジモジうつむきがちななってしまったSさん。それでも「ねっ!」と再度のお願いに、はにかみながらもうなずき返す姿を見る事ができ、嬉しいような面はゆいような気持ちを感^(^^)じ、これからも今のような繋がりが続けられたらと改めて思える1日でした。



ありさ（就労継続支援B型）

イベントの多い時期がやっと過ぎ、今は年末の忘年会を楽しみに、そわそわとしているありさメンバーたちです。

今年を振り返ってみると、色々なイベントに参加させてもらった一年でした。しかし、今年にはイベントのある土日に台風がぶつかってしまい、雨の中のイベントだったり、イベントが中止になってしまったり、とあいにくな年でもありました。中止になってしまったイベントの時は、準備したサーターアンダギーや食材が余ってしまい、あたふたと色々な所に販売に行きました。おかげさまで、廃棄になる食材無しで、売り切ることが出来ました。毎年参加させてもらっているイベントでは、来てもらったお客様の声に、「去年ここで買ったのよ」と声をかけて下さる方もいて、ありさも浸透してきたことを実感できま

した。

今年、は、沢山アンダギーを作ったので、メンバーは、作る工程や袋詰め、片づけが目に見えてスムーズになりました。メンバー自身も成長と同時に自信がついた一年だったのでないかと思えます。



五根の家（グループホーム）

だんだんと冬の気配を感じる季節になってきました。朝夕の寒暖差も激しく体調を崩ししやすい季節です。グループホームで生活されている皆様も10月半ばより体調を崩される方が数名いらっしゃいましたが、現在（11月下旬）はみなさん元気に過ごされています。

私も10月半ばより体調を崩し、長くお休みをいただきました。約1ヶ月間お休みをいただいていたため、皆様が私のことを覚えて下さっているか不安でした。しかし、仕事に復帰すると「しばらく見なかったから心配していたよ。」と温かい声を掛けて下さる方もいらっしゃり、皆様の優しさに触れ、不安だった思いが自然となくなりました。

そんな中、言葉の持つ力を感ぜさせられました。言葉の持つ力は、時に人を元気づけ、悲しませ、勇気づけ、傷つけます。

そんな言葉の持つ力を意識しながら、若いエネルギーと明るい姿勢で皆様が楽しく暮らせるよう頑張つて行こうと思います。

寒い季節はこれから本番を迎えます。インフルエンザ、ノロウイルス対策をグループホームでもしっかり行つていこうと思ひます。ちなみに、イラストは厚生労働省インフルエンザ予防ポスターに載っているキャラクターの「お口をカバークン」と「手を洗いグマくん」です。（画像は厚生労働省より転載）



五根の家（小規模多機能ホーム）

秋はイベントが盛りだくさんでした。特に文化の日の前後には大和公民館での芸能発表会や西中学校の生徒による発表会にお声掛け頂き参加させて頂きました。ふれあいパーティーに参加した際にはビンゴゲームでぬいぐるみや食器などいろいろな景品を頂いて帰ってきて、皆さんとても喜んでいました。いくつになってもプレゼントをもらうというのは嬉しいことなんだと感じました^(^^*)

また、11月3日には地元の砂郷で天神祭があり、風がやや冷たかったのですが、防寒着を着てお年寄りとスタッフで屋形や子供神輿が五根の家の前を通過するのを見学しました。お年寄りの一人は神輿が立ち去った後も暫く追いかけてご覧になっていました。

11月中旬には地域清掃があり、いつもはスタッフのみの参

加でしたが、今回は初めて2名のお年寄りにもご協力頂きました。枯れ枝の除去と溝掃除が中心でした。終了後、お菓子とお茶を頂き、一生懸命に行つて喉が渴いていたので、お茶はお土産にせずその場で飲んで来ました^(^_^)。楽しいイベントに参加するのも良いですが、たまにはこういった機会も良いなと思いました。参加頂いた2名の方、本当にお疲れ様でした！

先日、体調が急変して2名のお年寄りが救急搬送で入院される事がありました。これから更に気候も厳しくなるので体調管理には充分注意していきたいと思ひます。



ニころん

一段と日が暮れるのも早くなり、昼夜の寒暖差も大きくなりました。冬支度の為なにかと物入りな時期になり、こころんに寄せられるご相談でも寒さ対策を考えることが増えていきます。良くも悪くも季節を感じる瞬間です。お仕事探しをする中で、年末年始向けの求人も多くなり、社社で警備をしたり、ギフトセンターでお歳暮のハムをラッピングしたり、クリスマス用のケーキ工場での作業など、これからのイベントに向けて募集が出ています。こころんではそういった求人も含めて、ご本人にマッチしそうなお仕事を提案していきますが、仕事を始めるにあたっていろいろ不安の声が耳にします。体力がもつだろうか・人間関係がきちんと築けるだろうか・仕事内容についていけるだろうか・朝きちんと起きれるだろうか、人それぞれ

いろんな悩みがあらわれます。そういった不安を少しずつ克服しながら、生き生きと働いていける方法を一緒に考えていきます。

こころんでは、セーターなど冬物の衣料品や暖房器具をご寄付いただきました。そういったものを活用しながら、相談して下さる方々が少しでも暖かく、安心して生活していけるようにお手伝いしていきたいと思えます。



いくりん

早いもので今年も残りわずかとなつてしまいました。

11月は落ち葉やドングリを拾い、自然に触れながら秋を楽しむことが出来ました。また、室内では、ふわふわな毛糸の感触を楽しみながら、みのむし製作をしました。RちゃんとH君は、2人で「ポイ」と毛糸を床に落とし、その毛糸がゆっくり落ちるのを不思議そうに見ていました。その後は、お互いの顔を見合せて、ニコニコです♪その2人の姿はとても微笑ましく感じました。

先日、いくりんでは避難訓練を実施しました。消防団の方にも立ち合っていただき、室内から避難場所でもある西公園まで、避難をするという初の本格的な避難訓練です。消防団の方の「地震です!」という合図で机の下に隠れたり、布団をかぶってじっとしている事も出来

き、お兄さん、お姉さんに成長していると改めて実感することができました。真新しい防災頭巾をかぶって保育士と泣かずに避難出来たことも驚きです。消防団の方にも褒められて、スツツも一安心です。

9月に植えた、いくりん花壇の白菜も巻き始めました!外側の葉っぱはお味噌汁に入れていただいています。いくりんの白菜のお味噌汁だと、お野菜が苦手なお友達もよく飲んでくれます。

日に日に寒くなつてきていますが、風邪など引かれませんが、う良いお年をお迎えください。



ゆーすぽーと

「子どもたちが集中して学習に取り組めた。特に中学生が意欲的だった。」これは、「ゆーす

ぽーと」の活動状況を記録する日誌10月19日の記事の一文である。それ以前にこのような記述があったのかというと皆無であり、あまりにも嬉しくて記してしまったのだ。高校受験を間近に控えた中学3年生がほぼ毎日5人通ってきている状況にあつてのことだったからその喜びは格別で、本来ならもつと弾んだ記事になるところだったが、その日限りではないかと思う疑念をぬぐえず抑制して打ち込んだ。

然様のんびり受験生たちも、三者面談、面接準備、校外模試など受験スケジュールがあわただしくなってきたこともあり、少し意識や態度に変化の兆しが見えてきたような気がするが、残された時間は2か月だ。にも

かわかわらず、樂觀的な思い込みが激しく志望校などの絞り込みも現実味を帯びていないし、追いこんで学習している様子も見受けられない。

結果責任と突き放し、現実を受け入れる体験が必要ではないかと思う反面、事情で全員が私立高校など滑り止め対策を取れない子どもたちである。わずかでも意識や行動に変化を見せてきている素直で良くお手伝いをするかわい子子どもたちにできるだけの援助をしなければと思うようになり、思いはあつたが決めかねていた受験生用の特別講義を企画し、告げた。必ず全講義を受講する、遅刻は認めないなどの条件を付帯したにもかかわらず、全員が喜び意気込んでいた。受験生以外の子も参加したいと名乗りを上げている。未経験の塾を想像しているのかもしれない。ボランティア探しに忙しくなってきた。

ひなたぼっこ

寒さも本格的になり、陽だまりの恋しい季節になりました。

皆さん初めまして。『ひなたぼっこ・椿森』は11月1日に千葉市中央区椿森に新規オープン致しました。登録定員18名・通い定員1日9名・お泊り定員1日3名の小規模多機能ホームです。元々、他法人でされていた小規模多機能ホームの移転に伴い、私共の法人で引き継がせて頂くことになりました。閑静な住宅地の中にあり、近くには千葉都市モノレールが走り、春の桜・夏の大賀ハス・秋の紅葉など四季の自然とふれあえ、ポータ遊びや様々なスポーツが楽しめる千葉公園があります。現在ご利用者は1名ですが、明るいスタッフが多く、毎日笑い声で溢れています。だからと言って当然遊んでいる訳ではなく、より多くのご利用者様にきていただくために、チラシのポス

ティングや居心地の良い環境づくりなど、日々努力をしています。12月には地域の方々を知っていただくためにサロンを開催し、クリスマスリース作りや昼食会を予定しています。

『ひなたぼっこ・椿森』は、様々な方が「ここに来て良かった。出会えて良かった。」と思えるような事業所を目指して、スタッフ一同頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



お知らせ

スタッフ募集

子どもや障がい者、お年寄り等、人に関わる活動に興味のある方、一緒に働きますか？
 日数・時間・曜日・内容（介護・保育・支援・食事づくり・清掃など）・年齢等ご相談に乗ります。

※興味のある方は、ぜひ当法人にご連絡ください。

(53-3630)

ボランティア募集

趣味や特技、仕事を通じて身につけたスキル、体力等、自分らしさを生かしたボランティア活動をやってみませんか？

ボランティア活動を通じて得られる効果は無限大です。

子どもや障がい者、お年寄り等、人に関わる活動に興味のある方は、ぜひ当法人にご連絡ください。

(53-3630)

企画・イベント情報

ヨガサロン

健康管理、仲間づくりにヨガを始めませんか？

旧道の岸本薬局の斜め向かいにある「ありさ」の2階で開催中。

開催日 1月10日(水)

1月24日(水)

※興味のある方はご連絡ください。

ありさ (50-0362)

子育てサロン

日頃の子育てについての困りごとや、情報交換など保護者同士で話をしたり、学んだりする場です。

開催日 平成30年1月15日

10時30分～12時

会場 鶴嶺の家(児童)

東金市東金425-2

※興味のある方は、ご連絡下さい。

(50-1081)

穂垂るの会

介護している方々が集まって日々の苦労話等を気軽に本音で話し合う会です。

日時：1月11日(木) 12時半～

会場：ふれあいセンター

2階 創作室

経費：500円(昼食代)

主催・連絡先：

穂垂るの会・井上

(090-7171-1701)

街CAFEさくら

「新春シネマ・介護予防体操」

日時：1月21日(日)

13時～16時

会場：東金市東金1060-6

(サンフラワー1階内)

参加費：100円(お茶代)

問い合わせ先：

社会福祉法人ゆりの木会内

認知症カフェ担当

平賀・笠原

(50-8111)

編集後記

年の瀬迫り、仕事、忘年会やクリスマスなどの行事で忙しくなってきました。冬の寒さも年末に向けて日に日に増していく中、各事業所のスタッフの方には風邪をひかずに仕事に励んでもらい新年を迎えていただきたいですね。(K)

急な冷え込みで体調を崩す方がちらほら見受けられます。かく言う私も風邪気味なので、あまり夜更かしをせず、体調管理に努めたいと思います。(S)



ちばしゃ通信 (Vol.38)

発行日：2017年12月15日
 発行元：ちば地域生活支援舎
 編集責任者：宮下・太齋
 連絡先：0475-53-3630

1Day ボランティア 募集



- 子ども達に自分の“知識”や“技術”を伝えたい人
- 子ども達と一緒に学びたいと思っている人
- 子ども達に“ご飯”や“おやつ”をつくってあげたいと思っている人
- 子どもに関わる活動をしたいと考えている人
- 子ども達に「教える」とはどのようなことか?を学びたいと思っている人
- 子どもに関わる仕事をしたいと思っている人
- 子ども一人ひとりに寄り添いたい!と思っている人
- 未来をつくる子ども達のために何かしたいと思っている!あなた...

あなたの“思い”と“時間”と“力”を少しだけ、
地域の子ども達のために活かしてみませんか?

- 実施期間 平成29年6月1日～平成30年3月31日
- 活動日 月曜日・水曜日・木曜日・土曜日
- 活動時間 平常時 15:00～19:00
土曜日・祝日 14:00～18:00
長期休業(夏休み・冬休み等) 9:00～13:00
- 活動内容 小学生・中学生への学習支援、学習の見守り・サポート、
社会体験のサポート、食事づくり、話相手など。
- 活動条件 毎月1回、2時間程度

お問い合わせ先

学び舎 ゆーすぽーと
TEL.0475-86-6543



※東駅より車で5分、徒歩15分